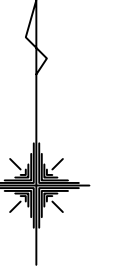


慈尊院地区ため池ハザードマップ

S=1:4,000



最大浸水深

3.0m以上
1.0m以上～3.0m未満
1.0m未満

浸水深の目安

2階が浸水する程度
3.0m

1階が床上浸水する程度
1.0m

1.0m未満

凡例

避難所

学校等の避難所

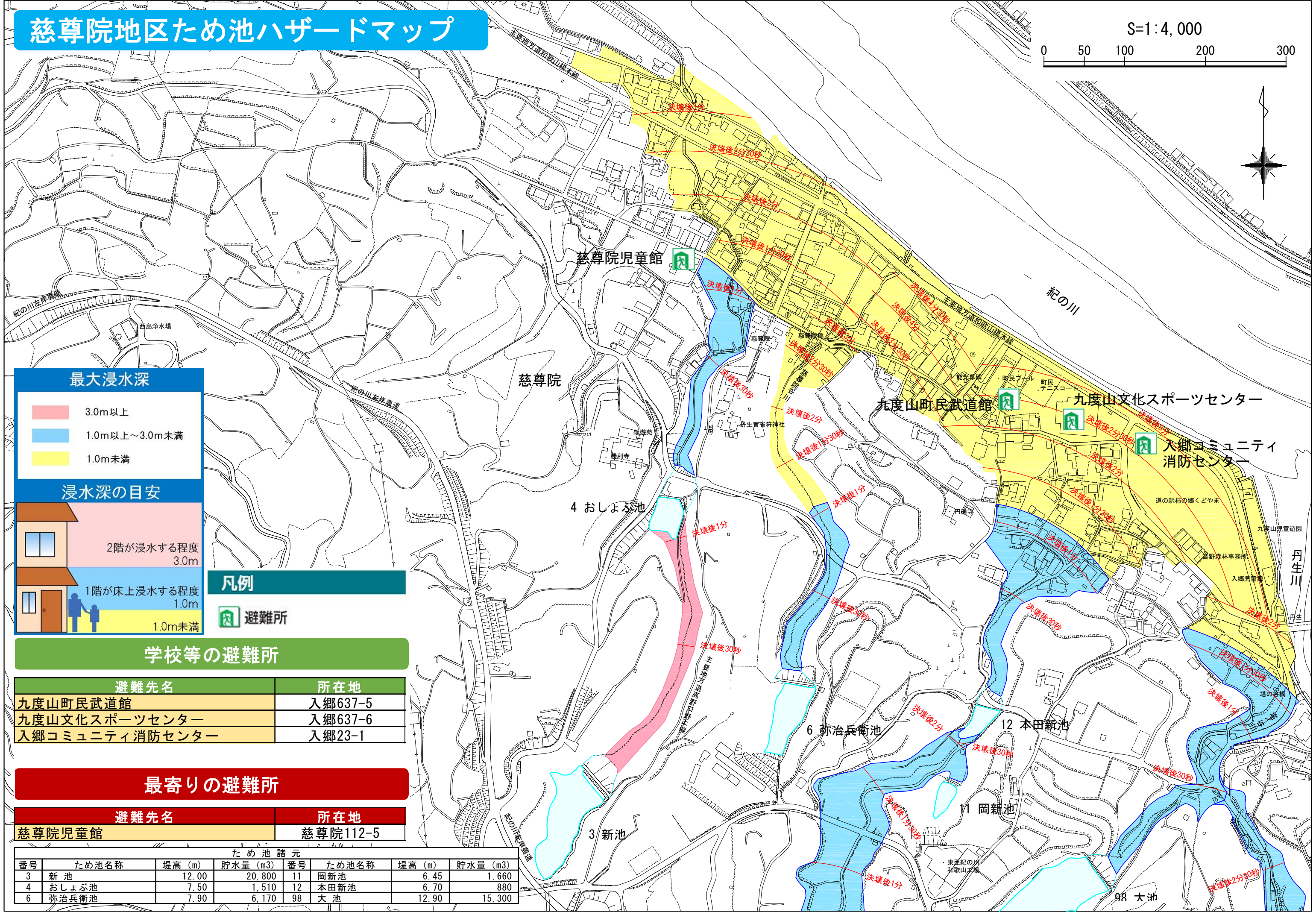
避難先名	所在地
九度山町民武道館	入郷637-5
九度山文化スポーツセンター	入郷637-6
入郷コミュニティ消防センター	入郷23-1

最寄りの避難所

避難先名	所在地
慈尊院児童館	慈尊院112-5

ため池諸元

番号	ため池名称	堤高 (m)	貯水量 (m3)	番号	ため池名称	堤高 (m)	貯水量 (m3)
3	新池	12.00	20,800	11	岡新池	6.45	1,660
4	おしよぶ池	7.50	1,510	12	本田新池	6.70	880
6	弥治兵衛池	7.90	6,170	98	大池	12.90	15,300



どんな時、避難する？

大雨のとき



- 急激な水位上昇により、流木が堤体を超えようとする場合
- 漏水が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
- 堤体が陥没し、漏水が生じた場合

地震のとき



- 堤体の陥没やひび割れが発生し、急激な漏水量の増加や漏水に濁りが生じた場合

どうやって、避難する？

●状況により、すばやく避難しましょう



避難の準備を心がけ、町からの指示があれば、素早く避難しましょう。避難は徒歩で。

●住所、氏名、連絡先などを記載した防災メモを持とう



特に高齢者や子どもは、事前にメモを用意し、身につけて避難しましょう。

●非常持ち出し品は最低限に



非常持ち出し品は両手が自由に使えるようリュックサックにまとめ、持ち出しやすい所に置いておきましょう。

●外出中の家族には連絡メモを残そう



「どこどこへ避難する」といったようなメモを残しておくようにしましょう。

●集団で助け合おう



単独での行動は避け、近所の人たちと集団で決められた場所へ避難しましょう。

●足元に注意を払う



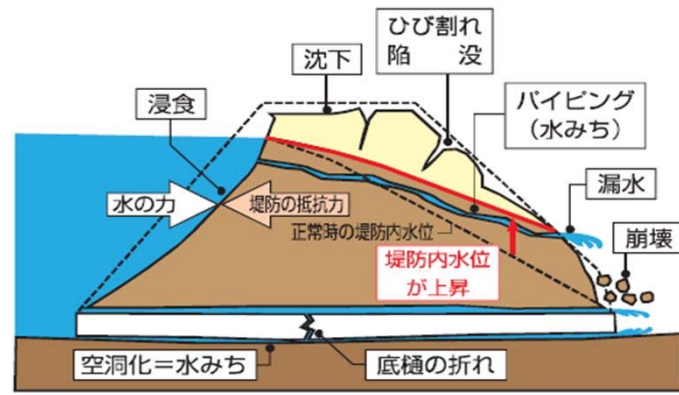
裸足、長靴は禁物。ひもで締められる運動靴を履き、長い棒を杖がわりにして安全を確認しながら。

●子どもから目を離さない



はぐれないようお互いの身体をロープで結んで避難。特に子どもからは目を離さないよう細心の注意を。

◎こんなとき、ため池が危ない!!



1時間の総雨量と雨の強さ



日頃から準備をしておきましょう

☐ 避難用品

- ☐ヘルメット
- ☐懐中電灯
- ☐雨ガッパ
- ☐軍手



☐ 情報機器

- ☐携帯ラジオ
- ☐携帯電話
- ☐充電器 など



☐ 救急セット

- ☐キズ薬
- ☐ばんそうこう
- ☐包帯
- ☐はさみ など



☐ 非常食

- ☐水
- ☐乾パン
- ☐缶詰め など



☐ 生活用品

- ☐衣類
- ☐タオル
- ☐缶切り
- ☐ナイフ
- ☐予備電池 など



☐ 貴重品

- ☐現金
- ☐健康保険証
- ☐預金通帳
- ☐印鑑
- ☐家族の写真 など



緊急ダイヤル



火事・救助・救急は **119番**
警察は **110番**

九度山町役場 **54-2019**
橋本警察署 **33-0110**
伊都郡消防組合消防本部 **22-0119**

災害用伝言ダイヤルの利用方法

171

NTTの災害用伝言ダイヤル
事前の契約等もいらず、災害時、家族・知人の
安否確認や連絡などに活用できます。

伝言を録音するときは
1をダイヤル
伝言を再生するときは
2をダイヤル

被災地の人は
自宅電話番号を
被災地以外の方は
被災地の番号を
XXXX(XX)-XXXX

録音

再生

わが家の防災メモ

～家族で話し合って書き込みましょう～

わが家の避難所

家族の集合場所

緊急時の連絡先

家族の名前	生年月日	血液型	既往症	携帯電話/会社・学校の連絡先

メモ
